

令和4年(2022年) 2月22日
記者会見資料
スポーツ課

ふるさと大使等スポーツ連携交流事業について

1 趣旨

地元企業スポーツチーム等と連携し、一流スポーツ選手の試合観戦やスポーツ教室を開催するとともに、ふるさと大使である企業スポーツチーム等を身近に感じることのできる交流事業を新たに実施することで、子どもたちにスポーツの楽しさや夢を持つことの大切さを伝え、まちの活力につなげるもの。

なお、昨年度まで実施してきたジュニア世代スポーツ力育成事業を組替えたもの。

2 事業概要

東海市ふるさと大使である「日本製鉄東海REX」、「大同特殊鋼ハンドボール部フェニックス」、「愛知製鋼陸上競技部」と、「東レアローズバレーボール部」に協力をいただき、次の4つの事業を行うもの。

① トップアスリート講習会	・ トップアスリートによる技術指導講習会を1回開催
② 地元企業のスポーツチームの試合観戦	・ 地元企業のスポーツチームの試合観戦を1回開催 ・ 都市対抗野球 東海地区二次予選大会のテレビ(メディアス)放映
③ 地元企業のスポーツチームによるスポーツ教室及び交流イベント	・ 東海市ふるさと大使等が一堂に会して市民と交流する「(仮)Fan!Fun!Sports」を開催 9月10日(土)午後を予定 (一社)スポーツクラブ東海が開催するスポーツイベント「GO!GO!とうかい」内で開催
④ 社会体育指導者によるスポーツ教室及び指導者講習会	・ スポーツクラブ東海各競技部によるスポーツ教室及び指導者講習会を8回開催

※下線箇所が新規事業

3 予算措置

ふるさと大使等スポーツ連携交流事業 1, 356千円(事業委託)

うち その他特財 700千円(スポーツ振興基金)